

ロシアによるウクライナ侵攻について

ロシアによるウクライナへの侵攻と核兵器による威嚇など一連の非人道的な行動は、国際社会の平和と秩序の根幹を脅かす、明白な国際法違反であり、断じて容認できません。

多くの尊い生命が犠牲となっていることに、強い憤りを覚えます。

我が国は、唯一の被爆国であるとともに、私どもの郷土 鹿児島市も、先の大戦による大空襲で甚大な被害を受けており、二度と戦争による惨禍を繰り返してはならない、との強い思いがあります。

平和を希求する全ての鹿児島市民とともに、一日も早い、ウクライナの平和と安定を心から願い、ロシア軍の即時撤退と国際法に基づく平和的解決を強く求めます。

2022年（令和4年）3月7日

鹿児島市長

下鶴隆史